

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2023年5月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2023年 5月 1日発行 通巻361号

低山といえども侮るなかれ！

滑落死亡事故が発生しています！

5月号目次

・ 目次	2
・ 4月理事会報告	3
・ ハイキング委員会リレーエッセイ（東葛山の会）	7
・ 山行報告：開山祭（かがりび山の会）	9
・ 統一クリーンハイク案内（自然保護委員会）5/21	10
・ 登山講習案内（教育遭難対策委員会）6/4	11
・ ウィークディ山行案内（ハイキング委員会）6/13	12
・ 海外登山へのお誘い（海外委員会）	13
・ 高見信明さん（前県連理事、前東葛山の会会長）を偲んで	15
・ 5月・6月予定表	20

<ミニコラム> 房総のマッターホルン『伊予ヶ岳』で滑落死 p.6

個人情報があるので取り扱いには留意して下さい。

『山行報告』や『集会報告』などの投稿をお待ちしています！

その際の『書式』は、可能な限り次の通りでお願いします。

ワード、A4、横書き、MS 明朝、12ポイント、余白：上下左右各25mm
写真などを挿入しても、別にお送りいただいても結構です。

『表紙用写真』も募集しています！（写真説明を添えてください）

毎月**20日頃**を目処にメールでお送り願います。

<送付先> 機関誌委員会 廣木國昭委員長 danphiro@jcom.zaq.ne.jp
委員：安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com

<表紙写真説明>

2018年11月28日(水)～12月5日(水)の8日間で、千葉県連の仲間23名(9会)で東南アジアのタイにある『チェンダオ山 2225m』にテント1泊で登りました。

写真は、『チェンダオ山』に入山する前に、タイ最高峰『インタノン山 2565m』や周辺のハイキングコースを楽しみ、昼食で訪れた『ドーイ・インタノン国立公園』のモニュメントで、参加者全員が勢ぞろいした時のものです。

詳細な報告は、『ちばニュース/2019年1月号』に掲載されています。千葉県連ホームページの『ちば news』で閲覧できます。是非、そちらを読んでみてください。

(海外委員会：安彦秀夫)

千葉県勤労者山岳連盟 2023年4月 理事会議事録

議事録作成者：五木田啓文

日時 2023年4月20日（木）

場所 オンライン会議 19:00～21:10

参加者一覧（2023年度） （代）：代理、 （仮）：正式な理事が選任されるまでの仮り

県連理事	×	松宮（市川）	—	君津ケルン 脱会	○	野田（かがりび）
○ 深草（あびこ） （代）高橋	×	藺田（ちば）	○	西岡（ちば）	○	五木田（こまくさ）
○ 羽鳥（東葛）	○	酒井（船橋）	○	田中（ふわく）	○	今井（茂原）
○ 渡邊（松戸）	×	鈴木（まつど遠足）	○	小林（山翠会）	×	（仮）豊田 （らんとん）
×	○	荒井（岳樺）				
県連役員	○	広木（会長）	—	野田（理事長）	○	鶴田（副理事長）
○ 菅井（自然保護）	○	伊東（教遭）	○	安彦（海外）		
全国連役員	×	石川（副理事長）	○	山本（理事）		

○：出席、×：欠席 理事と役員兼務の場合は理事の方に記載

議 事

1. 理事長挨拶（野田）

- ・各会の役員や県連担当理事・委員などが変更になった会は、速やかに役員会まで連絡をお願いします。
- ・既に2023年度の委員会活動などがスタートしていますが、積極的な活動をお願いします。
- ・3月末で「君津ケルン」が、残念ながら労山を脱退されました。
- ・「ちば山の会」代表の変更があり、4月から「渡邊三稔」氏になりました。

2. 役員会報告（広木）

4月6日（木）オンライン役員会実施 13:00～15:00

- ・今年度の委員会活動内容について（各委員会報告を参照）
- ・その他、競技

3. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会（伊東）

3月27日 委員会開催

① 「クライミング講習（入門編）」の検討

- ・講習内容、日程、場所を決めました。
- ・募集開始し一度締め切りを行ったが、参加者が6人と予定人員（10人）に満たないため、『参加条件：各会2名』を外して追加募集中（4月末締切）。

- ・経費見積り：118,550円（講師交通費、ジム使用料 他）
 - ・4月15日 講師陣5人の事前講習会実施（講師：平野さん/ちば山の会）
- ② 「登山講習(リーダーを対象)」の検討
日程：6月4日（日） 場所を奥久慈「竈岩山」とし、下見を実施予定。

2) 自然保護委員会（菅井）

- 3月24日（金）Zoomにて委員会開催
「磯根海岸波打ちぎわクリーンハイク（海岸のゴミ拾い）」の検討
- ・日時：5/21（日）大貫駅10:00 集合
 - ・行動時間：3時間程度
 - ・申込締切：5/15（月）
 - ・4/21に下見を行い、ちばニュース5月号に案内を掲載予定

3) ハイキング委員会（田中）

- ・6月13日（火）ウイークディ山行を検討（浪花⇒御宿）
- *上記2)と3)は、県連加盟の他の会との交流を深める絶好の機会なので、積極的な参加をお願いします。**

4) 組織委員会（野田）

- ・委員会メンバーが少ないので、各会から委員選出をお願いします。
新メンバーで活動を計画中で、今後定期的にオンライン会議開催予定。

5) 女性委員会（広木）

- ・スロージョギング講習会（講師：石田先生）を検討中。
会場として、交通の便が良く、広い体育施設を探しています。
- ・委員が足りないため、各会選出をお願いします。

6) 海外委員会（安彦）

- 4月13日（木）Zoomにて委員会開催（5名参加）
- ① 海外トレッキング（現地で日本人ガイド同行予定）
次の2つのコースについて、実施を検討中（成田空港出発：10月25日）
- エベレスト街道トレッキング：11日間（概略予算45万円程度）
 - 5000m峰2座登頂（カラパタル、ゴーキョピーク）：20日間
（概略予算68万円程度、ヘリ使用）
- ② オンライン講座
県連として4回開催予定の内、2回を海外委員会で担当予定
- 海外登山の魅力（エベレスト街道等を例に、写真等を画面共有しながら）
 - 高所登山の注意点（高山病対策、高度順応方法など）

7) 機関誌委員会（広木）

- ・委員を募集したいと思いますが、自会の機関紙活動を実施していない会が多くなっている現状では、厳しいと思われます。
- ・県連発行の「ちばニュース」の充実でまずは考えたいと思います。

4. 役員会からの連絡（野田）

1) 合同会議 議決事項の報告（2022 年度決算、2023 年度予算案）

全 16 会から賛否の投票を頂きました<締め切り：4 月 4 日（土）>。

<結果>	賛成	55 票
	反対	7 票
	保留	1 票
	計	63 票

以上により過半数の賛成を得て、議決事項は可決（承認）されました。

2) 3 月理事会で継続協議となった「繰越金」の扱い

今年度予算案が承認されましたので、予算案通り実施します。

繰越金の使途について、引き続き建設的な提案をお願いします。

来年度予算の策定時に反映させたいと考えています。

3) 君津ケルンが 3 月末で労山を脱退

・4 月以降、10 人程度の会員で継続して会活動を行うとのことです。

（新会長は中西健治氏、栗坂前会長は退会）。

・全国連および県連の連盟費の納入については、君津ケルンと協議中。

今後、役員会で全国連および君津ケルンとの折衝経過を確認し、結果を理事会に諮ります。

4) 各会から提出して頂いた新役員の調査票を整理

・未提出（会代表・理事一覧表、県連委員会担当一覧表）の会は、速やかに提出をお願いします（10 会受領済み）。

5) 関東ブロック役員交流会

・今年は千葉県連が担当で、9 月 2 日（土）全国連事務所で行います。

（役員会で対応）。

5. 全国連からの情報展開（野田）

1) 全国組織担当者会議

6 月 10～11 日、福岡で開催（県連としては参加しない）。

提出用アンケート内容を確認し、これで全国連に提出する。

2) 主催者賠償責任保険の案内

申し込み期限は 4 月 28 日（金）で、様式は自由。

① 保険の対象

イベント、行事、レクリエーションを開催する主催者のための賠償責任保険で、市民ハイク、公開の登山教室などが対象。

説明に対して次の質問・意見がありました。

Q: 県連開催の行事について、加盟会会員が対象なので保険適用外ではないか？

⇒後日、全国連に確認の結果、県連行事は保険の対象になる…との回答を得た。

② 申請方法

昨年は県連で申請したが、今年からは各会からも申請できるようになりました。必要に応じて各会より申請してください。

③ 保険金の支払い

全国連で一括して対応します。県連および各会は、支払い不要です。

3) 2024年版JWAFカレンダー制作のためのアンケート（締切4月25日）

当日アンケート内容を確認し、用紙に追記した。これで全国連に提出する。

6. 各会理事からの活動状況報告

会活動状況報告については、時間の関係で今回は省略しました。

5月理事会で報告をお願いします。

7. 全国連理事からの連絡・情報提供等

1) 山本 尚徳 理事（かがりび山の会）

- ・全国連自然保護委員会の竹本委員長が退任し、その後任として、山本尚徳理事が委員長に就任することになりました。宜しくお願いします。
- ・自然保護担当者会議が、6/17～18 埼玉で行われますので、参加をお願いします。

8. その他協議・連絡事項

1) 2023年度理事会予定

5月理事会 18日（木） オンライン形式で行います。

以上

<ミニコラム> 房総のmatterホルン『伊予ヶ岳』で滑落死

<朝日新聞 2023年4月24日（月）朝刊に掲載>

『千葉県警察本部地域部地域課』に事故の詳細を問合せしています。

4月17日（月）に、県警本部にて『第2回房総の山遭難防止対策会議（仮）』が開催され、『安全登山の啓蒙』、『道迷い防止対策』、『遭難発生時の連絡体制』等について話し合った矢先の痛ましい事故でした。今後も県警と連絡を取り、房総の

山々が多くのハイカーに安全に楽しんでもらえるような取り組みを進めると共に、遭難発生時の捜索協力体制の確立に向けて県警に働きかけていきます。

県警本部ホームページに、『令和4年中における千葉県内の山岳遭難発生状況』が掲載されています。是非覗いてみてください。（編集子）

●伊予ヶ岳で男性が滑落死
23日午前8時半ごろ、南房総市平久里中の伊予ヶ岳で、登山客から「男性が展望台付近で滑落した」と119番通報があった。館山署によると、八千代市桑橋の会社員日野賢次さん（51）が登山道で倒れているのが見つかり、搬送先の南房総市内の病院で死亡が確認されたという。現場の登山道はロープがある急斜面の岩場で、日野さんは約5分滑落したとみられる。

3月の会山行を振り返って

東葛山の会 羽鳥健一郎

2回の会山行とも「全国旅行支援」を使いコスパの良い会山行でした。

<1> 玉原高原スノーシューハイキング

久々に玉原高原のペンションに1泊して雪晴れの玉原高原を楽しみました。参加者は13人(平均年齢75歳/女子10、男子3)。地元の市役所から出発し、鎌ヶ谷観光バス(中型27人乗り)で往復しました。宿もバスも割引で貸し切りでした。

3月6日(月) 歩行時間：約2時間 (ペンション主人がガイド)
鎌ヶ谷市役所 6:00—三芳 PA—赤城高原 SA—沼田 IC—玉原高原 宿着 10:40
準備、昼食—スノーシュー(足慣らし) 13:00～15:00

3月7日(火) 歩行時間：約4時間
スノーシュー 9:00～13:30
宿出発—日帰りの湯(道の駅)—沼田 IC—鎌ヶ谷 18:50



(背後は上州武尊山)

<2> 越後の花の山を歩く〜^{くがみやま}国上山(313m)&弥彦山(634m)〜

今年は雪解けも桜の開花の便りも例年になく早かったです。花に詳しいリーダーを中心に天候にも恵まれた花の山2座を歩きました。2日目の登山口では車3台で来た群馬県太田ハイキングクラブの皆さんに会いました。

参加者は8人(平均年齢75歳/女子6、男子2)、ジパングと全国旅行支援を利用。

3月31日(金) 歩行時間：約4時間

東京—上野—燕三条—弥彦 10:32 宿送迎バスで燕市分水ビジターセンター

11:00 準備、昼食 11:30 出発 国上山〜剣ヶ峰〜ビジターセンター

15:40—弥彦(宿) 16:30

4月1日(土) 歩行時間：約4時間

宿—弥彦山 八枚沢登山口 9:00—弥彦山(山開き)—裏参道—八枚沢登山口

13:00—駅前の日帰り湯—弥彦—燕三条—上野—東京—鎌ヶ谷 19:30



(弥彦山山頂にて)



久々のキャンプファイヤーを楽しむ（2023年4月開山祭）

かがりび山の会 野田久生

かがりび山の会では毎年4月初めに、創立以来継続して開山祭を行っています。コロナの影響でキャンプファイヤー、テント泊等の屋外活動は暫く控えていましたが、今年は4年ぶりに我孫子市五本松公園キャンプ場で行いました。当日は天気にも恵まれ多くの会員が参加し、屋外活動、キャンプファイヤー、テント泊を楽しみました。

1. 日程 4月1日（土）晴 参加者：27人
09:00～12:00 豊四季台近隣センター会議室：机上講習
13:00～21:00 五本松公園：講習、キャンプファイヤー、テント泊
4月2日（日）曇り
06:00～07:30 朝食、片付け、解散
2. 開山祭の趣旨
 - 1) 登山活動における安全祈願
 - 2) 登山技術の習得 ⇒ 机上講習、屋外にてロープワーク、テント設営訓練
 - 3) 会員相互の親睦 ⇒ 共同での夕食作り、キャンプファイヤー、テント泊

3. 開山祭の紹介



近隣センターでの机上講習



五本松公園 満開の桜の下で全員集合



みんなで協力して夕食作り



キャンプファイヤーで盛り上がりました

磯根海岸 波打ちぎわ クリーンハイク 開催案内

日時：**5月21日（日）（雨天中止）**

集合場所変更

集合：JR **佐貫町駅**改札口外 午前 10 時

コース：佐貫町駅…佐貫亀田大坪地区…磯根海岸…大貫漁港…大貫駅
歩行時間：約 3 時間

持ち物：弁当 飲み物 雨具 帽子 手袋 トング

問合せ・申込先：自然保護委員会 菅井 修

メール:fa23475@wa3.so-net.ne.jp 電話:090-7847-9651

申込締切：5月15日(月)

(自然保護委員又は理事が纏めて申込み)

登山が、山でのクリーンハイクを行った結果、山には殆どゴミがなくなってきた現在、プラスチックによる海洋汚染が大きな環境問題となっています。

自然保護の立場から海岸でのプラスチックゴミの回収を行い、少しでも環境破壊を食い止めることに参加したいと思います。

下見では、漁業関係のものが多かったですが、ペットボトルなどのプラスチックも大量にありました。非常に景色の良い気持ちの良い砂浜を歩きながらのクリーンハイクが出来そうです。

『ゴミの回収置き場』などの関係で富津市役所の方と相談した結果、当初考えていたコースを逆にした方が良い…と判断し、集合場所を変更しました。

多くの参加をお待ちしています。



電車時刻案内

<往路> JR 佐貫町駅への電車

- *JR 内房線快速 君津行き
千葉 8:44→蘇我 8:51→木更津 9:21
(木更津乗り換え便利 上総一宮行き)
木更津 9:31→君津 9:39→佐貫町駅 9:55
- *館山8:53→大貫9:37

<復路> JR 大貫駅からの電車

- *千葉方面 13:33 14:33 15:28
- *館山方面 13:46 14:46 15:59
(上総一宮行き)

電車時刻表は各自で確認してネ！

各会の交流の絶好の機会です。新入会員を始め多くの会員の参加を切望します！

!! 注意 !! 『集合場所』と『歩く順序』が変更になっています！

2023 登山講習の案内

千葉県連 教育遭難対策委員会
教遭委員会では、『自立する登山者のための実技講習』を活動方針として掲げています。
今回、**山行リーダーを対象に、危険地帯でメンバーを安全に通過させるためのロープワーク**を訓練します。

記

1. 日程：**6月4日(日)**

2. 場所：茨城県常陸大宮市 **籠岩山(かごいわさん)**

3. 集合：茨城県常陸大宮市 『道の駅常陸大宮～かわプラザ～』 **9時**

4. 実技：10時～15時30分

県連7点セットを使用した危険地帯の通過に必要なスキル習得

5. 定員：10名程度 **(山行リーダークラスの方)**

6. 個人装備：雨具、行動食、県連7点セット(スリング120cm、60cm×2、補助ロープ10m以上、カラビナ×2、安全環付カラビナ)

*貸出用も準備します。

7. 参加費：無料 (但し、交通費、昼食などは各自負担)

8. **問合せ・申込先：各会理事より5月20日までに教遭委員会 伊東へ**

<itou2385@yahoo.co.jp>

※申込書を4/25に各会代表者・県連理事等に配信済み

9. 雨天の場合は中止。

10. 訓練コース

つつじヶ丘駐車場→釜沢越→籠岩山→籠岩→つつじヶ丘駐車場の周回コース



『ウィークディ山行:JR 浪花→JR 御宿』 開催案内

コロナ禍で中止が続きましたが、再度外洋を見に！

集 合： **6月13日(火) JR 浪花駅改札口外 8:45**

<現地集合・現地解散(日帰り)>

コース： 房総海岸を歩く (浪花駅～御宿駅 歴史探訪)

行 動： 各会で間隔開けて歩行 マスク適宜着用

<電車案内>

(往) JR 千葉駅 5 番線 7:10 発 (外房線勝浦行き) →浪花駅 8:24 着 (1 時間 14 分)

<コースタイム(予定)>

浪花駅 8:50 出発⇒八幡神社参拝 9:05/15⇒岩船港入り口⇒岩船地蔵尊 9:50/59

⇒釣師海岸 10:10/15⇒瓢箪堰 10:25/35 (オーシャントレイルコース) 尾根道

⇒小浦海岸 12:00 (昼食) 12:30⇒海洋生物研究所 12:40⇒ドン・ロドリコ上陸地見学

(往復) 13:00⇒小浪月⇒メキシコ記念塔入り口 13:20⇒記念塔 13:40/50 (オーシャ

ントレイルコース下山) ⇒岩和田海岸⇒月の砂漠海岸⇒月の砂漠像 14:30 着

⇒**御宿駅 15:00 着 (電車の時間に合わせて歩く) 解散**

<歩行時間> 約 6 時間 15 分(休憩含む)

尚、天候、道路事情によりコースの変更あります。

(帰りの電車 御宿発千葉行き) 14:41 15:10 16:05 特急 16:22

問合せ・申込先： ハイキング委員会 田中康男

E-メール： dz05434@nifty.com Tel: 090-8331-6858

申込締切:5月28日(日) 所定の用紙で纏めて各会で提出
(参加代表者の連絡先を必ず記入してください。)

雨天中止決定日： 6月10日 19:00 (参加代表者に連絡します！)

*車で来る方は御宿駐車場に停め、御宿発 8:46→浪花着 8:51 (5分超 遅れますが…)

(必ず、ショートメールで御宿に来ていることを田中まで知らせてください)

*駅のトイレが少ない！ (可能なら千葉駅とかで…)

各会の交流の絶好の機会です。新入会員を始め多くの会員の参加を切望します！

2023年 海外登山へのお誘い

エベレスト街道トレッキング&5000m峰2座登頂

千葉県連 海外委員会

コロナ禍で実施できなかった海外登山を、次の2コース・日程で企画しました。奮ってご参加ください。

日程: ①エベレスト街道トレッキング: 10月25日(水)~11月4日(土)<11日間>

②カラパターールとゴーキョピーク登頂: 10月25日(水)~11月13日(月)<20日間>

費用: ①約45万円 ②約68万円 (費用詳細内訳は、次ページの旅行条件参照)

募集人数: 最大20名 (①と②を合わせて)

申込締切(一次集約): 6月30日(金) <格安航空券手配のため。その後も募集は続きます>

問合せ・申込先: 海外委員会 安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com Tel:090-5827-0571

専用参加申込用紙を、県連理事及び各会代表者経由にて各会にメール配信します。

必要事項を記入の上、直接、安彦までメール送付してください。

備考: 日程や費用などは、参加者と飛行機のフライトスケジュールが確定後、改めて話し合います。

日程: (1日目~4日目は、全員同一行動)

コース	① ②	スケジュール(行動予定)	宿泊地	標高 (m)	歩行 時間	食事		
						朝	昼	夕
1	1	成田空港10:30→カトマンズ空港15:00→ホテル	カトマンズ	1,300	—	—	機	機
2	2	ホテル5:30頃出発。カトマンズ空港→30分→ルクラ トレッキング開始	モンジョ	2,830	5	○	○	○
3	3	世界遺産『エベレスト国立公園』へ	ナムチェ	3,440	4	○	○	○
4	4	高所順応日 『エベレスト』ビューを堪能(クムジュン散策)	シャンボチェ	3,830	2.5	○	○	○
×	5	テンボチェ寺院参拝 加藤保男慰霊碑訪問	デボチェ	3,820	6	○	○	○
×	6	パンボチェでエベレスト世界初登頂イギリス隊装備見学	ディンボチェ	4,410	6	○	○	○
×	7	高度順応日(ナガルゾンピーク方面へ散策)	ディンボチェ	4,410	3	○	○	○
×	8	エベレスト街道で最も景色のよりルートの1つを歩く	ロブチェ	4,910	6	○	○	○
×	9	希望者はエベレストベースキャンプ5300mを往復(約5時間)	ゴラクシェブ	5,140	3+(5)	○	○	○
×	10	カラパターール(5560m)登頂し下山後ヘリコプターでゴーキョへ	ゴーキョ	4,790	5	○	○	○
×	11	ゴーキョピーク(5360m)登頂	ゴーキョ	4,790	5	○	○	○
×	12	トレッキング予備日(予定通りの場合、5thレイク往復)	ゴーキョ	4,790	(6)	○	○	○
×	13	ゴーキョピークからドーレへ	ドーレ	4,200	4	○	○	○
×	14	ドーレからモンラ(4000m)を越えてナムチェバザールへ	ナムチェ	3,440	5	○	○	○
5	×	トレッキング予備日/展望台クンデピーク4200m往復(約5時間)	ナムチェ	3,440	3+(5)	○	○	○
6	15	ナムチェバザールからパクディンへ	パクディン	2,610	3.5	○	○	○
7	16	パクディンからルクラへ	ルクラ	2,840	4	○	○	○
8	17	ルクラ→マンタレー→ナガルコット(ヒマラヤの展望堪能) 車の移動途中で『世界遺産バクタプル』観光	ナガルコット	2,100	—	○	○	○
9	18	フライト予備日(世界遺産観光やショッピング)	カトマンズ	1,300	—	○	○	○
10	19	12:00ホテルチェックアウト。午後フリータイム。 夕食後、ホテルを20:00に出発。カトマンズ空港22:30→	機内	—	—	○	○	○
11	20	→成田08:30。通関後解散	—	—	—	機	—	—

『エベレスト街道トレッキング』&『5000m 峰 2 座登頂』ツアー 旅行条件

ツアーに含まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・日本～カトマンズ間の国際線：ネパール航空の直行便 ・燃油サーチャージ ・ネパール国内の交通費： <ul style="list-style-type: none"> ネパール国内線のチケット カトマンズ空港～ホテルの送迎（国際線、国内線の到着・出発時） ・宿泊：ツアー期間中の全ての宿泊 <ul style="list-style-type: none"> カトマンズではバスルーム付き3つ星ホテル（オプションでランクアップ可能、延泊は自己負担） トレッキング中は各村の厳選ロッジ（ホットシャワー、水洗トイレ、有料Wifi有り）※一部例外あり いずれもツインベッドルームの利用。人数によって1人利用となりますが追加料金は頂きません。 ・食事： <ul style="list-style-type: none"> カトマンズ：すべての食事が含まれます。朝食：ホテル。 昼・夕食は中山厳選のオススメレストランをご案内します。 トレッキング中：3食ともロッジのダイニングにて、うどん、焼きそば、チャーハン、サンドイッチ、ピザ、パンケーキ、芋、スープ類などからお好きなものをオーダーいただけます。 ・ガイド：日本語が話せるガイドがカトマンズ空港でのお出迎えからお見送りまでご案内（ガイド料の他、ガイドの国内航空券、食費、宿泊費が含まれます） ・ポーター：トレッキング中のポーター（荷物運び）。<u>お一人15Kgまで</u> レインウェア、お水、行動食、貴重品等のみでのトレッキングをお楽しみください。 ・許可書：国立公園の入域料とトレッキング許可書（TIMS） ・<u>無料レンタル</u>： <ul style="list-style-type: none"> ・ダッフルバッグ（70L） ・-30度対応寝袋 ・厚手ダウンジャケット ・パルスオキシメーター（血中酸素濃度測定器） <p>※ 国内登山での使用頻度の低い物は無料レンタルしますので、日本の春～秋の登山装備でご参加頂けます。</p>
------------	--

無料レンタル品は、初日のカトマンズのホテルにてお渡しします。

ツアーに含まれないもの	<ul style="list-style-type: none"> ・添乗：日本～ネパール間の添乗サービスはございません。 ・VISA取得費：実費（6,000円）*取得代行は別途申請手数料（4,400円） ・登山保険：旅行保険（約15,000円）。航空機遅延特約付きのプランにお申し込みください。 内容によってはクレジットカード付帯のもので問題ありません。 ・チップ：基本料金 <ul style="list-style-type: none"> ガイド：約600円×11日/参加人数 ポーター：約400円×11日 / 参加人数 ・トレッキング中の個人的出費 <ul style="list-style-type: none"> -トレッキング中の飲料（食事の際はお飲み物が付きます） -ホットシャワー（約500円/回） - 充電（約200円/回） - 洗濯サービス（約500円/回） -ロッジでのWifi（約300円/日） - アルコール代（ロッジでのビールなど） - 医薬品（ダイアモックスなど） ・その他、上記「ツアーに含まれるもの」に記載のない項目
-------------	--

オプション追加料金	<ul style="list-style-type: none"> ・ホースライド：17,000円～20,000円/人・日（ルートによって料金が異なります。）
-----------	---

催行会社：株式会社ワンダースアドベンチャー（代表：中山岳史）

添乗：中山岳史代表 ①グループ：ルクラからシャンボチエの丘まで（2～4日目）

②グループ：ルクラからルクラまで（2～16日目）

上記区間以外は、日本語ガイドがカトマンズ空港での出迎えから見送りまで対応

※成田空港～カトマンズ空港は、『直行便』利用で、中山さんとはルクラで合流予定です。

※フライトスケジュール確定後、成田空港の集合場所・時間などを改めてお知らせします。

～ 高見信明さんを偲んで ～

高見信明さん（東葛山の会会員）が、この4月6日（木）午前6時36分に入院加療中の病院にて逝去されました。享年84歳（1939年7月生まれ）でした。

高見さんは、千葉県連の理事を17年間（2000～2016年）担われ、その間には、『ハイキング委員』を担当し、当時の桑原委員長と共に、毎年恒例の『房総ロングハイキング』の企画・実施に活躍されました。

また、『県連創立40周年記念事業（2006～2007）』では、実行委員長になり、当時の加藤理事長と共に各種のイベントを大成功に導きました。

今月号では、高見さんを偲んで当時の思い出などを投稿していただきましたので紹介しますと共に、ご冥福をお祈りいたします。（編集子）

高見信明さんとの思い出

千葉県連盟 会長 広木 国昭

高見 信明さんのご冥福をお祈りいたします。

高見さんとの出会いは、2006年に千葉県連盟会長を受けた時です。

正確には、時の会長が突然辞任して後任の候補になってしまいました。

当時の県連盟の重鎮3名にじっくりと口説かれました。その一人が高見さんでした。

人の好きそのものの笑顔が印象的で、とても断れる雰囲気ではありませんでした。

あの笑顔に押し切られて17年、良い経験をさせてもらっています。

高見さんは、同年に県連盟40周年記念行事を実行委員長として成功させました。記念誌の「韓国ソラク山」記念登山報告*には、成田出発から3泊4日の行く先々の詳細報告、そして、行動時間からキムチの辛さまで克明に記されています。高見さんの人柄が溢れた報告で何回も読み返しています。

本当に短い間でしたが、中身の濃いお付き合いをいただきました。

ありがとうございました。

文中の『韓国ソラク山』記念登山報告*(4ページ)をお読みにになりたい方は、安彦まで連絡下さい。

高見信明さんの思い出

千葉県連盟 副理事長 鶴田 秀雄

高見さんがお亡くなりになったこと、本当に悲しいです。年齢がほぼ同じでしたが、千葉県連の会員としては大先輩で、私が県連理事会に出席するようになった時は、高見さんは県連副会長のお一人だったと記憶しています。物静かで実直なお人柄とお見受けしておりました。

その後、私が県連事務局長だったころは県連の課題や向かうべき方向についてよく語り合ったものでした。こういうときの高見さんは多言ではありませんでしたが、内にある確たる思いを感じさせられました。

また、各会に課題のとりまとめや、宿題の提出などをお願いした時は、東葛山の会さんはきちんと期限通りにしてくださいました。東葛山の会さんが現在でもそうであるのは、高見さんが長年かかって築かれた良き伝統が引き継がれているからだと思っています。

また、忘れられないことの一つとして、県連 40 周年記念行事で、高見さんは実行委員長を引き受けられました。実際は、数人で籤引きをして決められたそうですが、「俺、当たっちゃったんだよ！」と言われた高見さんの顔は今でも忘れられません。

当時、県連理事長だった加藤さんが属していた木管楽器グループによる『コンサート』や、各会模擬店などが並んだグラウンドでの大イベントなどを企画・実行され、その盛況ぶりを子供のような顔で楽しんでおられました。その時の様子が目に浮かびます。心よりご冥福をお祈りいたします。



40周年記念コンサート（清和県民の森）2006/11/17

2007年度千葉県勤労者山岳連盟定期総会議案書（2007/2/25/Sun.開催）表紙（モノクロ）より

大恩人 高見さんを偲んで

前ハイキング委員長 桑原年一（松戸山の会）

高見さん、ハイキング委員ご苦労様でした。そしてほとんどの行事にご尽力していただいて、お礼の言葉に尽くしようがありません。委員になってからずっと一緒でした。

本当なら高見さんに委員長になって戴くのに、何故か私が引き受けた形になってしまいました。以来片腕になってもらいました。

ほとんどの行事には必ず参加してくれました。

コース決定、リーダー、バス手配、はたまた司会までお願いし、その他色々と思えば切りがありません。私の後は高見さんに…と思っていた矢先に委員を辞めてしまい残念に思っていました。

最後にお会いしたのは、確か2022年8月11日の田中陽希氏の講演の時でした。もっと話をしておけば良かった…と今更ながら残念に思いました。

私より早く逝くのは道理に合いませんが、こればかりは仕方ありません。今度あの世で逢ってゆっくりお話ししましょう。

御冥福を祈ります。

高見さんの入っている写真を探してみました。

2002年『第26回 ロングハイキング』
前日の『ふらりスイセンロード』にて



田中陽希講演会会場にて



先頭を歩く
高見さん！

高見信明大先輩を偲んで

安彦 秀夫（東葛山の会）

4月6日（木）18：19、スマホに高見さんからの着信表示がありました。

「はい！アビコです！ご無沙汰しています！体調はどうですか？」

『…………』

その後、女性の声が聞こえてきました。「誰だ？ 間違いか？ ？？」

『東葛山の会の安彦さんでしょうか？』

「はい、そうです。」

『高見です。実は、本日6日（木）朝6：36に主人が亡くなりました。』

「えっ！」としか言葉が出ませんでした。

その後、奥様は、昨年末からの色々なことを話されました。

昨年末に手術入院し、順調に回復して退院後の自宅療養中には、体調が良い時などに自宅周辺を散歩して山歩きへの復活を目指していました。でも、いつも散歩から帰ると「疲れた…」と言っていました。

ところが2週間ほど前に体調が急変し再入院し、今朝、力尽きました。枕元にあるスマホには、東葛山の会の会員Mさんからの電話着信履歴がありました。でも、応答できなかったようです。

いつも、山の会のことを楽しく話しており、「いつか必ず復帰したい…」と話していました。しかし、昨年末の手術は成功したものの転移していたようです。

家族葬で行いますので、山の会の皆さんには宜しくお伝え願います。

実は、東葛山の会で、2019年に実施後、コロナ禍で企画すらできなかった泊りでの『忘年山行』を『伊豆大島』で企画し、ホテルや交通（船、現地でのバス、タクシー）などの手配を全て終え、後は当日を迎えるだけになっていました。

ところが、12月10日（土）に、高見さんから電話がありました。

「緊急入院することになったので、忘年山行はキャンセルします。」とのことでした。病院からの電話で、状況を説明している途中で、女性から「高見さん…」と呼ばれる声が聞こえました。それで、詳細をお聞きすることなく電話を切りました。

手術を無事終え、退院されたことも知り、後は体調を回復させるだけだ…ということを知っていたので、一緒に歩くことができる日を楽しみに待っていました。

2月例会にお見えになり元気そうなお顔を拝見した際には、高見さん担当の5月会山行『醤油のふるさと野田の街歩き』までには、なんとしても体力を回復し参加したい…と何度も話されていました。

千葉県連と高見さんで思い出すことがたくさんありますが、その中でも、2006年10月2～6日（5日間）の『県連創立40周年記念海外登山：雪嶽山（韓国）』での取り組

みです。確か、高見さんは、当時の加藤理事長と一緒に中心になり準備を進めていました。私は、その姿勢に接し、「東葛山の会から10名の参加をするように動きましょう！」と言って、陰から高見さんを応援しました（1名キャンセルで9名参加）。

実行委員長として大奮闘した時の感想を、東葛山の会の会報『やまびこ（2006年12月号）』の『チョット一言』の欄に投稿しています。それを紹介します。

仲間に感謝 ありがとう！

高見信明

千葉県勤労者山岳連盟の40周年記念行事も講演会をのこすところとなった。東葛山の会は、一連の行事に積極的な姿勢で取り組んでくれた。ソラク山には9名が参加、東葛山の会の会30周年記念登山も兼ねていたとはいえ、全の3分の1を占め、リードチームとして活躍してくれた。

40周年記念誌作りでも多くの会員が、鎌ヶ谷を歩き原稿をまとめてくれた。製本にも、急な呼び掛けにもかかわらず15名が手をかしてくれた。おかげで県連の役員、実行委員会の方々からは感謝され嬉しかった。清和県民の森で行われた記念レセプションにも13名が参加してくれた。ふわくHCに次ぐ参加人数である。

全体では18の会 110名が参加し、クラシックコンサートを、手の届く目の前で、木管四重奏を聞き感動した。

東葛山の会が、多くの人の協力で、実行委員長の会として面目が立つことが出来た。たのもしい東葛の仲間達に感謝の気持ちで一杯。ありがとう

千葉県勤労者山岳連盟 2006年10月2日-8日

40周年記念登山
韓国 雪嶽山(ソラク山)登山

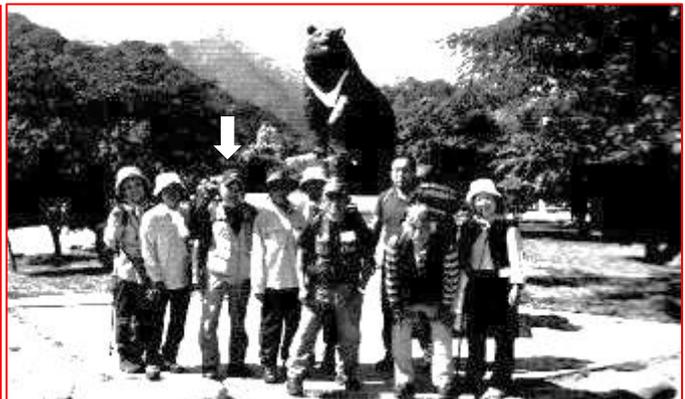
1 隊 高見信明(こまくさHC) 田嶋朝子(雪嶽山の会) 中村美代子(雪嶽山の会) 小林光子、遠藤マユ子、市原雅英、相内孝夫(らんたん) 前山會、柳保男(雪山の会) 大内真子、木下美恵子(一年さくら組)

2 隊 藤原平一、島根浩子、武内信江、佐本智子、藤井美恵子(松戸山の会) 古武風洋(お祭り大山の会) 鈴木龍江、相野一子、山本達子(ふわくHC)

3 隊 北川浩、安田秀夫、丸藤正子、板生千恵子、松野裕子、高見信明、吉野信江、前田誠二、櫻切賢(東葛山の会) 参加者 29名

01 高見信明(こまくさHC) SG 高見信明(雪嶽山の会) 金針登山賞(雪山の会)
02 藤原平一(松戸山の会) 03 島根浩子(松戸山の会)
04 安田秀夫(東葛山の会) 登山記録 小林光子(らんたん)

雪嶽山頂上 2006.10.4



↑雪嶽山国立公園入口

岩場の鉄階段を歩く→

←県連創立40周年記念誌の海外登山報告4ページの1ページ目(高見さん報告)

<注>モノクロ報告書より引用しましたので不鮮明ですが、雰囲気を感じてください。



県連活動予定表

5月			6月		
日付	曜日	県連活動予定	日付	曜日	県連活動予定
1	月		1	木	
2	火		2	金	
3	水	憲法記念日	3	土	
4	木	みどりの日	4	日	登山講習（籠岩山）
5	金	こどもの日	5	月	
6	土	立夏	6	火	芒種
7	日		7	水	
8	月		8	木	役員会（ZOOM）13:00
9	火		9	金	
10	水		10	土	
11	木	役員会（ZOOM）13:00	11	日	
12	金		12	月	
13	土		13	火	ウィークディ山行
14	日		14	水	
15	月		15	木	理事会 19:00
16	火		16	金	
17	水		17	土	クライミング講習（入門編）②
18	木	理事会 19:00	18	日	
19	金		19	月	
20	土	クライミング講習（入門編）①	20	火	
21	日	統一クリーンハイク（磯根海岸）小満	21	水	夏至
22	月	教育遭難対策委員会（ZOOM）	22	木	
23	火		23	金	
24	水		24	土	
25	木		25	日	
26	金		26	月	教育遭難対策委員会（ZOOM）
27	土		27	火	
28	日		28	水	
29	月		29	木	
30	火		30	金	
31	水				

事故発生時の連絡先

各委員会、25日までに予定を連絡ください。

◎事故一報は事故発生後1ヶ月以内に！

◎全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

県連教育遭難対策委員会

メール： jwaf@jwaf.jp

メール： itou2385@yahoo.co.jp（伊東）

ファクス： 03-3235-4324

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

（ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509）

千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

事務所に常駐者はいません